



四小だより

いちよう

令和2年12月25日号 No.42

山形市立第四小学校
校長 日高 伸哉

<児童数 205名>

〒990-0055

山形市相生町4番37号

TEL 623-6019

FAX 633-9321

本日“二学期終業式” 12/25（金）

～さらに密度の濃い89日間となりました～
1/4（月）まで「健康第一の冬休み」に

本日、二学期の終業を迎えました。

保護者皆様のご理解・ご協力、そして、矢野奨学会長様はじめ、同窓会、第四地区の皆様の
お力添えがあって本日を迎えられましたこと、心から厚く御礼申し上げます。コロナ感染が収
まらない中、不安も大きかった二学期ではありましたが、一学期間にも増し密度の濃い二学期
間（89日）となりました。これからはコロナ禍の中での生活は続きますが、皆さんで「心を一
つ」にし、叡智を結集して乗り越えてゆければと思います。

二学期の終業式にて、次のような話をしました。

夏休み明けの8月20日に始まった第二学期ですが、今日が二学期最後の日となりました。また、ね
ずみ年最後の学校日です。二学期は、89日間ありました。

皆さんを代表して、2年生の菅原礼嶺（すがわらあやね）さんと5年生の會田希望（あいたのぞみ）
さんの2人が二学期の振り返りを発表してくれました。ここにいる皆さん一人ひとりも、同じようにそ
れぞれの振り返りがあると思います。4月からがんばっている「3つのC」を視点に、しっかり振り返
って自分のものにしてゆきましょう。そして、それを、是非、お家の方に伝えてくださいね。

さて、明日から1月4日までの10日間、冬休みになりますが、「健康第一の冬休み」になるよう
と願っています。これまでの生活通り、朝の検温、体調の確認、そして手洗いの励行とマスクの着用を
しっかり意識して、規則正しいリズムでの生活を心がけましょう。昨日の「学校だより（いちよう）」
でも触れましたが、コロナ感染防止には「今できることを地道に続けていくこと」が何より大切です。

そして、もうひとつ。これも昨日の「学校だより（いちよう）」で触れました。

このお正月に、是非、家族で「SDGs」について話題にしてほしいと願っています。宇宙船「地球
号」の一人として「今できること」を、新年にあたって意識してゆきましょう。

それでは皆さん、寒さやコロナウイルスに負けずに元気に1月5日に会いましょう。誓いのしるしに
エアーで「ダブル握手^{あくしゅ}」をしましょう。皆さん、よい年を迎えてくださいね。お話を終わります。

保護者の皆様へ “想定をしておく大切さ”として

～万が一、コロナウイルス感染に遭っても・・・支え合う奨学会・第四小でありたい～

クライシスマネジメント。最悪を想定して、最善を尽くす。「でき得る予防をしても、
感染はどなたにでも起きうること。」そういう認識で事に当たりたいと思っています。誹謗中
傷は勿論のこと、過度な詮索や陰口は慎みたい、そう願いますし、そういう奨学会・第四小学
校でありますので安心してありますが、念のため、よろしくお願い申し上げます。

冬期休業中、万が一のことが起きた場合は、いつもの緊急連絡メールか、この度のオンライ
ン化の「連絡・mobi」をご活用願います。健康第一、起きないことを願いつつ・・・。